

定例オンラインセミナー講演会No.125  
HUGLI特別企画13・セミナー



# 変わりゆく生活世界を 記録し、考えるために

—考現学・風俗学の方法—

講師：西村大志（広島大学）

2022 | 11.29 (火)

18:00-19:30

オンライン会議

Zoom

言語：日本語

- **スケジュール** 18:00-19:00 講義  
19:00-19:30 質疑応答・意見交換
- **主催** 広島大学教育ビジョン研究センター (EVRI)
- **共催** 広島大学大学院人間社会科学研究科

広島大学・EVRIでは、広島大学型教育を世界展開することを目指すHUGLI (Hiroshima University Global Learning Institute) 構想の一環として、ダルマプルサダ大学 (インドネシア) 日本語・日本文学科への教育支援を行ってきました。

今回のセミナーでは、考現学や風俗学の手法をとりあげます。考現学の提唱者今和次郎 (こん わじろう 1888-1973) は都市風俗を絵や図を用いて記録し、その変容を捉えました。関東大震災復興期や昭和初期の都市風俗の記録は、生活史、風俗史はもとより日本の近代化や生活の欧米化を考える上でも貴重な資料ともなっています。また、風俗学はさらにさまざまな手法を考案し、展開しました。

コロナウイルスで世界は大きく変容しています。考現学や風俗学の手法を知ることで、生活世界の変容を自ら記述し、考える方法を模索します。聴衆のみなさんが楽しみながら考現学、風俗学していただけるきっかけとなればと思います。お気軽にご参加ください。

【お問い合わせ先】広島大学教育ビジョン研究センター



QRコードからお申し込みください。

お申し込み後にオンライン会議に必要な情報をご連絡します

Email: [evri-info@hiroshima-u.ac.jp](mailto:evri-info@hiroshima-u.ac.jp)

<https://evri.hiroshima-u.ac.jp/23539>